

KYOTO
AMEOKA



NANTAN

K
Y
O

テーマ
「私たちにできること」



「SDGs 未来都市」
&
「環境先進都市」

亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

亀岡の環境問題について
取り組んでいる活動とは

京都フリー写真素材「亀岡の霧」より
<https://photo53.com/kiri-kameoka.php>



•SDGsってなに？		2
•亀岡市が環境問題について 取り組んでいることは？		3
1.プラごみゼロ宣言(使い捨てプラスチックごみ削減)		3
2.給水スポット & マイボトルを使ってプラごみゼロ！		4
3.BRITA Japan株式会社と亀岡市のコラボ		4
4.「エコウォーカー」とは？		5
5.リバーフレンドリーレストランと給水スポットを利用して ポケトルをもらおう		6
•私たちにできることって何かあるのかな？		7
•高校生が考えるあったら面白そうなもの！		8
•最後に…		12



SDGsってなに？

SDGs「持続可能な開発目標」とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。

17のゴール・169のターゲットから構成されており、世界中で取り組まれている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



例えば…

地球温暖化を防ぐために、二酸化炭素を全く出さない車を作るぞ！

みんながこの車を使えば地球温暖化を防げるかも…

亀岡市が環境問題について取り組んでいることは？

1. プラごみゼロ宣言（使い捨てプラスチックごみ削減）
2. 給水スポット & マイボトルを使ってプラごみゼロ！
3. BRITA Japan株式会社と亀岡市のコラボ
4. 「エコウォーカー」とは？
5. リバーフレンドリーレストランと給水スポットを利用してポケットルをもらおう

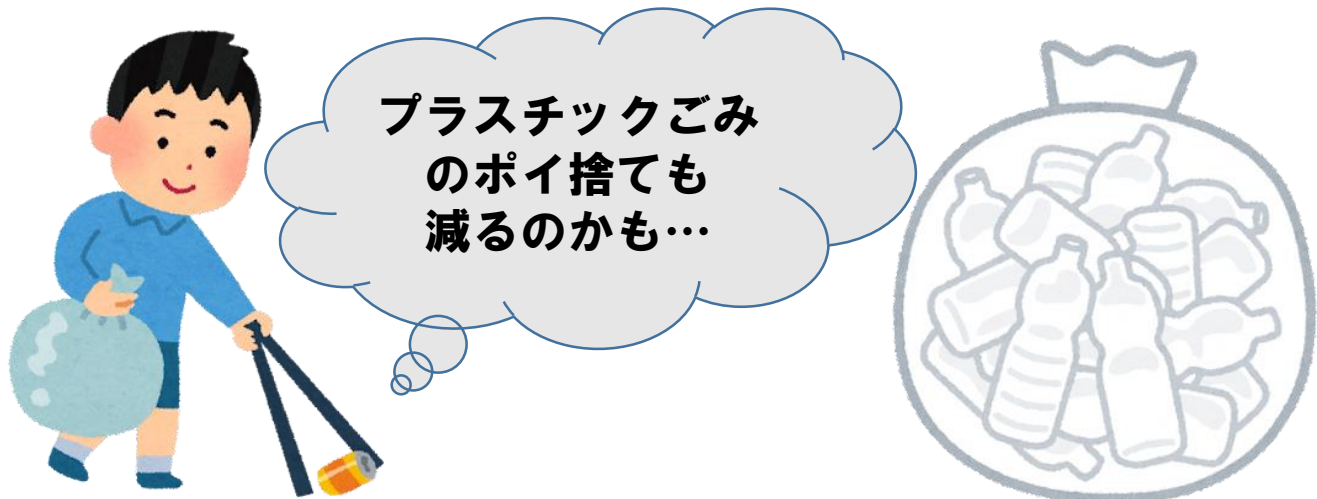
1. プラごみゼロ宣言（使い捨てプラスチックごみ削減）

亀岡市では、平成24年に内陸部の自治体で初めて「**海ごみサミット**」を開催し、保津川から海のごみを無くす取り組みを発信してきた。

こうした取り組みをさらに深化させ、「世界に誇れる環境先進都市」を実現するために、平成30年12月13日に亀岡市と市議会で

「**かめおかプラスチックごみゼロ宣言**」を行った。
現在、亀岡市のエコバッグ持参率**98%以上！**

（令和4年1月末現在）



2. 給水スポット & マイボトルを 使って**フラごみゼロ**！

給水スポットとは、マイボトルを持参し、
無料で水を入れることができる場所のこと。

（市役所、レストラン、カフェ等…）

mymizuアプリを使って、「**給水スポット**」
の位置を把握できる。



亀岡のおいしい水も
飲めるし、環境にもいいし
一石二鳥！



亀岡市役所ホームページより

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/kankyoku/2785.html>

3. BRITA Japan株式会社と亀岡市の コラボ

BRITA Japan株式会社と亀岡市はマイボトル普
及によるペットボトル削減を目指してコラボ。
カートリッジを取り付けると、水道水を浄水
して飲める。

浄水して飲めるから
安心安全！
そしておいしい！



4. 「エコウォーカー」とは？

対象は、市内在住、在勤または通学している人で亀岡市内で活動可能な人。

自由なタイミングで気軽な清掃活動(ボランティアでのごみ拾い)をしよう！

申込方法は、登録用紙を、亀岡市役所(環境政策課)に提出するだけ！

登録用紙は
こちら→



QRコード
リーダーで
読み込んで
ください



NPO法人プロジェクト保津川
Facebookより

<https://www.facebook.com/317952888250723/posts/4584332711612698/>

亀岡市役所Facebookより

<https://www.facebook.com/147921708713306/posts/1927813980724061/>



5. リバーフレンドリーレストランと 給水スポットを利用して ポケットルをもらおう

自然環境に配慮し、プラスチックを
使わないように工夫したサービスな
どを提供するお店



RiverFriendlyRestaurantsより
<https://kawa-umi.org/riverfriendlyrestaurants/>

「リバーフレンドリーレストラン」や「給水スポット協力店」を利用してSNSで投稿し、環境に優しい取り組みを広めてくれた人に手のひらサイズのミニボトル「**ポケットルS**」をプレゼントするイベント

参加方法：「リバーフレンドリーレストラン」や「給水スポット協力店」を利用して、お店の人に投稿したことを伝え、その場でポケットルを受け取るだけ！

※店舗の在庫が無くなり次第、終了となります



亀岡市役所ホームページより

<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/kankyoyou/18008.html>

SNS に投稿すると
もらえる
POKETLE.

亀岡市限定
プラごみゼロ
ロゴ入りポケットルS

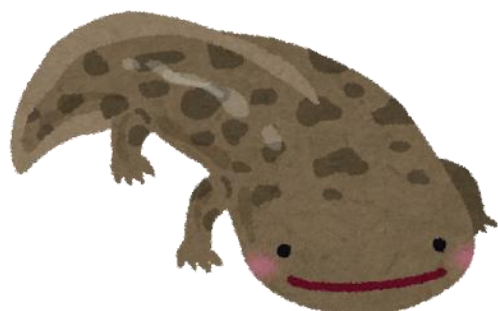
容 量：120ml
サイズ：高さ：約113mm・幅50mm
口 径：約33mm
素 材：ステンレス製/本体・フタ外側
ポリプロピレン/フタ内側
シリコンゴム/パッキン・蓋

※本品は約110mlの容量の製品に調整しております。

1杯に2杯もかける
ポケットルに入るサイズ

Let's Go!
リバーフレンドリーレストラン
亀岡の美味しい水 × 給水スポット

亀岡市では「プラスチック削減」を推進し、ペットボトル利用（使い捨てプラスチック）を減らす取り組みを行っています。マイボトルと亀岡の美味しい水を無料で
いただけます。「お水ポイント」を亀岡市役所ホームページ「リバーフレンドリーレストラン」の検索結果からご確認ください。



亀岡市役所ホームページより
<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/kankyoyou/21518.html>

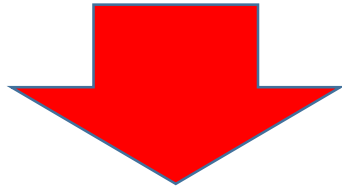
私たちにできることって
何かあるのかな？



まずはできることから
始めてみよう！！



例えば…



- ・世界の環境問題や、それに対して国が行っている対策について**理解**する。
- ・**マイボトル**や**エコバッグ**を持参し、**プラごみゼロ**に取り組む。
- ・環境問題に関係する**ボランティア**に参加する。
- ・環境問題解決に取り組んでいる企業や団体が開催している**イベント**や**講演**に参加する。
- ・環境問題について、自分たちに今何ができるかを**考える**。

無理なく始めて
みよう！



高校生が考える… あったら面白そうなもの！

「こんなものがあったら面白いな」「これがあれば環境がよくなりそうだな」と思うものを紹介します！

1：自動ポイ捨て違反取締機

スピード違反の自動速度違反取締機のように、道路にポイ捨てした人を特定する機械



ポイ捨てハッケン！



メリット：顔が特定されたり、罰則があることで、ごみをポイ捨てをする人が減る。

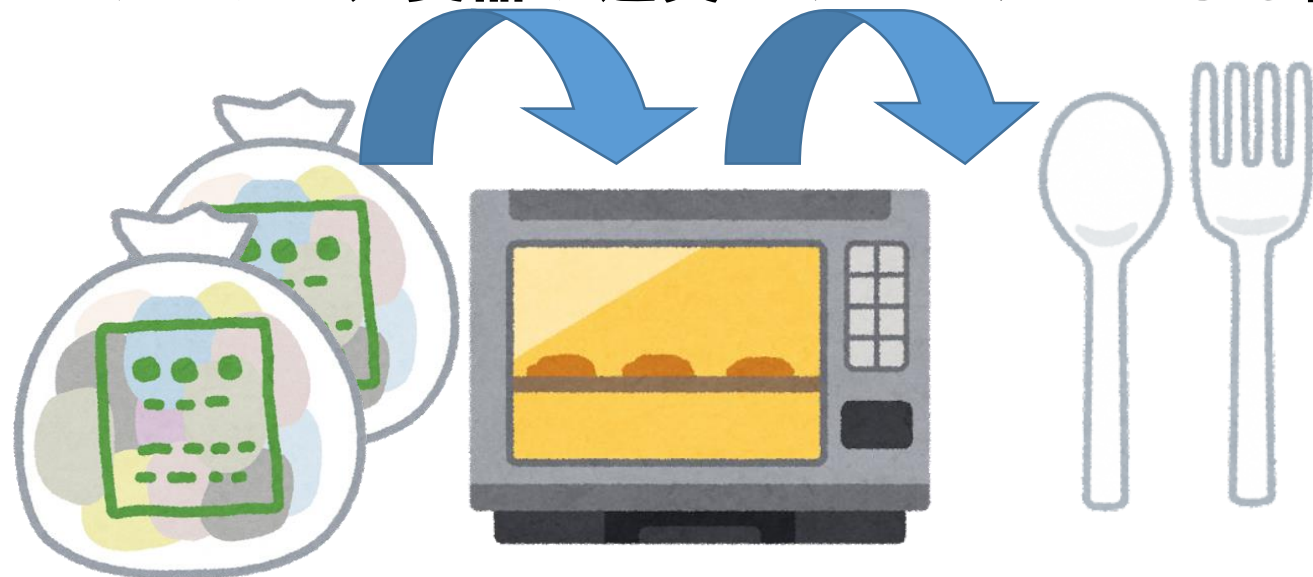
デメリット：監視範囲が広く、設置する数が多くなるので設置費用が高くなる。

公共の場所でポイ捨てをすると、
亀岡市ポイ捨て等禁止条例違反となる！



2 : 3Dプラスチックプリンター

3Dプリンターの材料を家庭で出たプラスチックごみにして、食器や道具にリサイクルできる機械



メリット：すぐ捨ててしまうはずのプラスチックごみを、長く使えるものに作り直す事ができるのでプラごみを減らすことができる。

デメリット：値段が高い。プラスチックを熱加工する際に、ダイオキシンが発生してしまい、他の環境問題に発展してしまう可能性がある。

販売するにはまだまだ**課題**がありそうじゃ

便利だと思ったのに…！



3：粉ジュース販売機

粉ジュースとは、粉末の状態で販売され、水に溶くと清涼飲料水になる商品のこと。給水スポットの近くに粉ジュース販売機を設置することで、ボトル飲料を買わなくなるので、ペットボトルごみをゼロにすることができる。また、粉ジュースを包装した袋を水に溶けるものにしたら、ごみを減らすことができる。

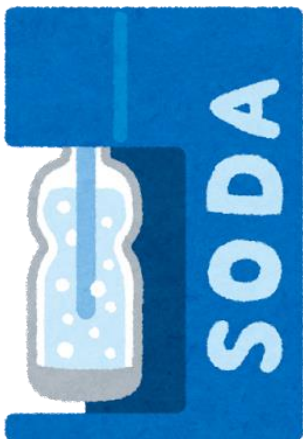


味は普通のジュースと
変わらずおいしい！



メリット：マイボトルの水に好きな粉ジュースを入れて飲みたいジュースを作ることができるので、**マイボトル持参率**が上がり、ペットボトルごみも削減することができる。

デメリット：設置費用、制作費用がかかる。粉ジュースを知らない人のために、存在を広めていく必要がある。



給水スポットに炭酸水
を置いたら炭酸ジュース
も飲めるね！



4：食用食器製造機

食べられる容器を作る家庭用の機械。料理を食べ終わった後に、食器も食べることができるので、洗い物に使う**洗剤の使用を抑える**ことができる。



食器が食べられる
なんて夢みたい…



メリット：食器を食べることができるので、洗い物に使う**水や洗剤の量を減らす**ことができる。

デメリット：飲み物や汁物を入れることが困難。食器を作る材料を度々詰め替えなければならぬので、材料費がかかってしまう。



今月**ピンチ**かも…



最後に…

ここまでお読みくださりありがとうございます。
ます。

私たち、南丹高校生は「**総合的な探究の時間**」を通じて環境に対する意識と知識をつけ、私たち高校生にできることを自分たちで考え、それを実行・実現できるよう日々頑張っています！

皆さんもぜひ、**環境問題解決**のために
自分でできることを探してみてください

亀岡を！日本を！世界を
より良くするために！



~MEMO~

制作：京都府立南丹高等学校
令和3年度
3年生「総合的な探究の時間」
人間科学分野 吉川 優里香
協力：亀岡市環境政策課